

平成 30 年度 事業報告書

山手公園

指定管理者

公益財団法人 横浜市緑の協会

(事業報告書様式1)

年度利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当

(1) 庭球場

月	利用料金	利用回数	稼働率
4	1,100,600	530	81.9%
5	1,088,300	552	75.5%
6	1,097,900	509	71.0%
7	1,115,700	528	62.6%
8	1,176,700	578	75.4%
9	857,900	434	82.0%
10	1,105,400	551	82.0%
11	967,500	513	78.4%
12	1,062,600	487	83.8%
1	1,006,100	492	78.1%
2	924,700	452	81.0%
3	1,194,500	540	83.3%
合計	12,697,900	6,166	77.3%

※照明、その他設備（ロッカー、シャワー等）の料金も含む。

(事業報告書様式2)

年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率（月別）

上記（事業報告書様式1）のとおり

(事業報告書様式3)

年度公園利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください）

公園施設名：庭球場

月別	計測方法	利用人数		
		市内	市外	合計
4月	受付で口頭確認	—	—	2,542
5月		—	—	2,625
6月		—	—	2,466
7月		—	—	2,542
8月		—	—	2,721
9月		—	—	2,157
10月		—	—	2,639
11月		—	—	2,445
12月		—	—	2,405
1月		—	—	2,429
2月		—	—	2,096
3月		—	—	2,472
年間合計		—	—	29,539

(事業報告書様式4)

業務の第三者委託実績

※評価→「○、△」に分けて委託業者の評価を記載。

(○=期待した要求通りにできた △=期待した要求を一部下回っていた)

評価が△の場合のみ、対応状況にその理由とそれに対する対応を記載。

業務	内容	再委託会社	金額 (単位:円)	年 回数	実施 月日	評 価	対応 状況
便所・レストハウス清掃	便所・レストハウスの日常清掃	Green Job Support	3,068,893	359	通年	○	—
スズメバチ防除	スズメバチの巣撤去	該当業務が発生しなかった					
夜間緊急対応	職員不在時の緊急対応	京浜警備保障(株)	19,440	随時	通年	○	—
園地管理	高所や傾斜地の園地管理業務	横浜市グリーン事業協同組合	3,368,081	随時	通年	○	—
空調機フィルター清掃	空調室内機のフィルター清掃	直営で実施					
一般廃棄物収集・運搬・処分	一般廃棄物の収集・運搬・処分	横浜環境保全(株)	1,641,649	随時	通年	○	—
産業廃棄物収集・運搬・処分	産業廃棄物の収集・運搬・処分	(株)滝田商会	172,044	随時	通年	○	—
園内灯設備保守点検	園内灯設備保守点検	(株)キャット	165,240	2	通年	○	—
建物清掃	旧山手 68 番館のガラス・床・雨樋清掃	横浜建物管理協同組合	110,700	3	通年	○	—
七夕用竹運搬	七夕用竹切り出し運搬	(有)とみおか	21,745	1	H30.6.28	○	—
園地管理	台風災害復旧作業	横浜市グリーン事業協同組合	1,124,045	1	H30.10.3 他	○	—
樹木診断・治療	桜老木治療・育成管理技術指導	(特非) 自然への奉仕者・樹木医協力会	393,977	随時	H30.10	○	—

(事業報告書様式5)

年度修繕実績

修繕年月	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または直営かの 記載	対応 状況
H30.4	旧山手 68 番館建具修繕	158,760	(株)ロムルス	完了
H30.5	旧山手 68 番館フェンス交換修繕	267,000	(株)南建設	完了
H30.5	芝生広場排水柵蓋修繕	99,900	(株)港薬品造園	完了
H30.7	旧山手 68 番館渡り廊下破風板補修	113,793	(株)南建設	完了
H30.8	園内灯バナー掛け修繕	49,802	(株)宮田	完了
H30.9	テニスコート防砂ネット修繕	226,800	(株)ヤマノウチスポーツ	完了
H30.9	コインシャワー修繕	97,200	(株)エアフォルク	完了
H30.12	階段等木材再塗装	13,910	直営	完了
H31.2	No.6 テニスコート施設修繕	39,960	(株)宮田	完了
H31.2	男子シャワー室壁タイル等修繕	97,200	(株)水野工務店	完了
H31.3	管理車両修繕	1,609	モービルオート(株)	完了

※金額は、修繕費のほか消耗品費等を計上

(事業報告書様式6)

年度増減備品一覧

平成30年度の備品増減なし

(事業報告書様式7)

苦情対応報告

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1	H30.4.22	樹木を剪定しすぎ、日陰だったベンチに日差しが当たる。No.4 コートから見える所に時計が欲しい。	植物の健全な育成、防犯などを考慮し植栽管理を実施した。時計は、遠くからでも見える位置に移設した。
2	H30.5.2	自転車置場が突然なくなり困っている。また作ってほしい。	仮設駐輪場の台数や場所は従来通り変更していない。事故防止等を考慮し駐輪場増設は難しい旨を回答した。
3	H30.5.2	自転車置場のスペースが狭い。	市との協議を継続するが、公園内への駐輪場増設は難しい旨を回答した。
4	H30.5.2	自転車置場を作って欲しい。No.4 コート横の溝をなくして欲しい。コート利用マナーを貼り紙等で対応して欲しい。	公園内への駐輪場増設は難しいこと、No.4 コート横溝については市と協議を継続する旨を回答した。案内掲示を増やし注意喚起と理解を求めた。

5	H30. 5. 30	自転車スペースを以前の場所に作って欲しい。事故と置き場確保は別なので工夫して欲しい。	駐輪スペースは従来通り変更していない。園内は乗ったまま通行する人がいるため、安全確保の観点から難しい旨を回答した。
6	H30. 6. 4	ブロアーの爆音と排気ガスで砂埃等をとばしているが不必要と思う。	今後は電気式のブロアーを使用し、騒音と排ガスの軽減に努めることとした。
7	H30. 6. 24	屋内にゴミ箱を設置してほしい。	公園内のゴミ箱は原則として撤去することになっている旨を回答した。
8	H30. 7. 8	桜の枝を切り過ぎて、美しい風景を損なっている。	景観とプレーの安全確保の観点から越境枝剪定を行ったものであった。今後はさらに景観等を考慮し実施していく。
9	H30. 7. 15	コート上の砂を増やして欲しい。靴がコートに引っかかり危険である。	通常3ヵ月程度で補充しているが、今後も状況を見ながら適宜砂を補充する。
10	H30. 7. 21	ブラシが重すぎる。軽いものに変えて欲しい。	重さがないと砂が均等に行かないことや、短時間の整備での効率を考えると現状のブラシとしていただきたい旨を回答し、ご理解いただいた。
11	H30. 11. 13	草刈り作業をする時に、事故防止対策の処置を十分して欲しい。	作業を中止し、飛散防止対策ネットとシートをフェンスに掛けて作業を再開した。
12	H30. 1. 15	2, 3, 4 番コート上のイン、アウトが分かりにくいので、脇にも見学席を設けてほしい。	安全面を考慮や外周が植栽帯及び公園外の敷地のため、見学スペースの増設は難しい旨を回答した。

事故対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	H30. 6. 4	カラスのヒナがいて親鳥が通行人を襲うため、元街小学校から警察へ通報した。	注意看板を掲示し、捕獲業者が来るまで通行人に注意を呼びかけた後、巣を撤去した。
2	H30. 7. 11	軽トラに脚立を積んだままヤードに進入し、68 番館外廊下屋根と脚立を破損させた。	修理完了
3	H30. 2. 12	隣接民家へ集荷に来た 2 t トラックが主園路上のサクラに接触し、枝が折れた。	運転手は気が付かなかったとのこと。職員が枝を剪定し完了。

(事業報告書様式 8)

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

- (1) 自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ
管理目標“つなごう、伝えよう 横浜山手の歴史・文化・みどり”の実現に向けて、下記の通り、自主事業を実施した。
- ・横浜山手の「歴史」をつなぎ、伝える取組→近隣中学校の演奏による「ヒマラヤスギコンサート」を開催し、公園の歴史的価値を広く伝えた。
 - ・横浜山手の「文化」をつなぎ、伝える取組→横浜山手テニス発祥記念館開館 20 周年記念に合わせて、特別テニス教室をテニスコートで開催し、公園の歴史を伝えるとともに、テニス文化の振興に努めた。
 - ・横浜山手の「みどり」をつなぎ、伝える取組→近隣の小学生に公園のマナー啓発のポスターを作成いただき、園内に掲示することで、市民の環境意識啓発に貢献した。
- (2) 市民サービス向上取組の考え方
利用者が快適に安心して公園を利用できるように、下記のとおりサービス向上に取り組んだ。
- ・駐輪場（仮設）の整備→園内に仮設の駐輪場を設置し、違法駐輪防止に努めた。
 - ・各種貸出サービスの実施→ベビーカーの貸出を実施した。
 - ・適正な拾得物の取り扱い→取得物管理簿を作成し、適宜警察へ届け出を行った。
 - ・接遇サービスの向上→職員全員がユニフォームと名札を身に付け、巡視時に積極的な声掛けを行った。また、6、7 月に接遇研修を実施した。なお、今年度の利用者満足度アンケートの職員の接遇に対して「満足」「やや満足」合わせて 92%だった。
 - ・バリアフリーの推進→ほじょ犬ステッカーを山手 68 番館に掲示した。
- (3) 利用促進の取組・利用者支援等の取組について
利用促進・利用者支援のために、本様式 11 に基づく自主事業を実施した。
- (4) 指定管理者が課題に感じている公園運営改善策
利用者への安全対策及び啓発を下記のとおり実施した。
- ・防災訓練の実施→有事に備えて、月 1 回防災訓練を実施した。
 - ・熱中症→高温情報発表時は、声掛けや園内放送による注意喚起を実施した。
 - ・雷・光化学スモッグ→注意報発表時に声掛けや掲示、園内放送により注意喚起した。
 - ・喫煙者対策→防火のため、建物周辺の喫煙については、巡視時に声掛けを行った。
 - ・ゴミのポイ捨て→利用者に園内放送や巡視でごみのお持ち帰りをお声がけしたほか、近隣小学生に公園のマナー啓発のポスターを作成いただき、掲示した。
- (5) 広報やパブリシティ取組の考え方
利用促進を図るために、下記のとおり各種取組を行った。
- ・HP・ブログ等での情報発信→イベント等のお知らせを年 54 回発信した。
 - ・山手西洋館マップ、大規模イベントのチラシ・ポスター、山手通信（年 6 回）の制作・配布→近隣施設と連携し、公園と近隣施設の情報を掲載して作成・配布した。
 - ・公園パンフレットの制作・配布→山手 68 番館で配架した。
 - ・「公園だより」の制作・掲示→年 4 回作成・園内掲示板等に掲示した。
 - ・市の広報への情報掲出→「世界のクリスマス」など、年 2 回掲出した。
 - ・団体広報誌の制作・配布→季刊誌みどりを年 4 回発行し、イベント情報を発信した。
 - ・団体関連施設等での広報→当団体の指定管理公園で公園パンフレットを配架した。
- (6) 利用者ニーズ把握取組の考え方
利用者及び地域ニーズを把握するために、下記の通り各種取組を行った。
- ・顔の見える管理→公園職員の自己紹介を館内に掲示し、安心感・信頼感を高めた。
 - ・利用者満足度アンケート→年 1 回利用者 60 人を対象に実施したほか、クリスマスイベントで 30 人を対象に実施した。
 - ・地域との懇談会→麦田町自治会の会合に参加し、意見交換を行った。
 - ・子ども会議→10 月に実施し、計 30 件の意見をいただいた。
 - ・あんなこんな提案箱→山手 68 番館に常時設置し、公園に関する提案を受け付けた。平成 30 年度はコート整備等、計 12 件のご意見をいただき、砂の補充などを実施した。
 - ・HP「広聴システム」→公園 HP に設置し、平成 30 年度は計 1 件のご意見をいただき、電気式の管理資材の導入などを実施した。

(事業報告書9)
収支報告書(指定管理料のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	提案書費目
収入の部							
指定管理料	12,796,000	1,124,044	13,920,044	13,920,754	-710	補正は台風被害対応の費用補填	
利用料金収入	12,380,000	0	12,380,000	12,697,900	-317,900		
自主事業収入	221,000	0	221,000	161,500	59,500		
雑入	0	0	0	0	0		
その他雑入	0	0	0	0	0		
収入合計	25,397,000	1,124,044	26,521,044	26,780,154	-259,110		

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	提案書費目
支出の部							
人件費	14,274,000	0	14,274,000	8,791,686	5,482,314		
給与・賃金・通勤手当	12,204,000	0	12,204,000	7,648,564	4,555,436		人件費
社会保険料	2,070,000	0	2,070,000	1,086,518	983,482		人件費
健康診断費	0	0	0	56,604	-56,604		人件費
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0		人件費
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0		人件費
事務費	689,000	0	689,000	1,768,779	-1,079,779		
旅費	20,000	0	20,000	6,180	13,820		物件費
消耗品費・図書購入費	306,000	0	306,000	1,244,179	-938,179		物件費
会議ठीい費	2,000	0	2,000	7,764	-5,764		物件費
印刷製本費	33,000	0	33,000	259,200	-226,200		物件費
使用料及び賃借料	0	0	0	63,504	-63,504		
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0		物件費
(その他)	0	0	0	63,504	-63,504		物件費
備品購入費	80,000	0	80,000	0	80,000		物件費
施設責任賠償保険	2,000	0	2,000	2,624	-624		物件費
職員等研修費	0	0	0	0	0		物件費
振込手数料	0	0	0	0	0		物件費
リース料	246,000	0	246,000	185,328	60,672		物件費
手数料	0	0	0	0	0		物件費
地域協力費	0	0	0	0	0		物件費
自主事業費	576,000	0	576,000	275,992	300,008		自主事業費
管理費総合計	15,539,000	0	15,539,000	10,836,457	4,702,543	人件費、事務費、自主事業費の合算	
光熱水費合計	1,834,000	0	1,834,000	1,661,107	172,893		
光熱水費(電気)	1,349,000	0	1,349,000	1,348,353	647		光熱水費
光熱水費(ガス)	85,000	0	85,000	70,008	14,992		光熱水費
光熱水費(水道・下水道)	400,000	0	400,000	242,746	157,254		光熱水費
委託費	4,548,000	1,124,044	5,672,044	10,085,814	-4,413,770	補正は台風被害対応の費用	委託料・物件費
修繕費	1,195,000	0	1,195,000	1,152,024	42,976		修繕費
共益費(合築等の場合)	0	0	0	0	0		物件費
公租公課	5,000	0	5,000	4,000	1,000		
公租公課(事業所税)	0	0	0	0	0		物件費
公租公課(消費税)	0	0	0	0	0		物件費
公租公課(印紙税)	0	0	0	0	0		物件費
その他公租公課	5,000	0	5,000	4,000	1,000	自動車税	物件費
事務経費	1,885,000	0	1,885,000	1,885,000	0		
事務経費(本部分)	1,885,000	0	1,885,000	1,885,000	0	本部人件費等	その他の費用
事務経費(当該施設分)	0	0	0	0	0		その他の費用
その他経費(当該施設分)	391,000	0	391,000	587,533	-196,533	通信運搬費、燃料費、保険料等	物件費
支出合計	25,397,000	1,124,044	26,521,044	26,211,935	309,109		
差額	0	0	0	568,219	-568,219		

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	8,998,000	0	8,998,000	8,556,374	441,626	駐車場および自販機の収入	
設置管理許可支出合計	8,442,000	0	8,442,000	5,758,692	2,683,308	人件費、管理許可使用料 等	
差額	556,000	0	556,000	2,797,682	-2,241,682		

(事業報告書様式 10)
運営目標・実績報告

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組(改善計画)
業務運営1 (達成目標、運営業務の実施方針)	“つなごう、伝えよう 横浜山手の歴史・文化・みどり”	公園利用者満足度アンケートの「全体の満足度」の「やや満足」「満足」割合8割以上	「やや満足」「満足」の割合9割以上(92%)	なし	施設内の表示等を改善し、次年度も公園利用者満足度アンケートの「全体の満足度」の「やや満足」「満足」割合9割以上を目指す
業務運営2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)	利用者サービス・利用者満足度向上を目標として、本様式11自主事業報告に記載した事業を実施	26種	25種	雨天中止のため1種減	写生教室や写真教室を改善し歴史ある山手公園内を案内する「山手公園ガイドツアー」を実施します。
業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)	(1)平成30年度事業計画で提案した人員の配置 (2)災害対応マニュアル・緊急連絡網の配備 (3)情報受伝達、非常時参集、防災訓練の実施 (4)災害時優先電話、資機材の配備	(1)提案人員の配置 (2)配備完了 (3)各1回 (4)配備継続	(1)提案人員の配置完了 (2)配備完了 (3)各1回実施 (4)配備継続	(1)(2) (3)(4) なし	職員の防災力向上のために園長は防災士を取得し、全スタッフが普通救命講習または上級救命講習を受講。
人材育成 研修実施効果等	公園管理に資する知識や技術の向上を目的とし、本様式13研修実施報告に記載した研修を実施する。	13種	13種	なし	公園管理におけるマネジメントの知識を深めるため、管理職に向けたパークマネジメント研修を新規で実施

維持管理1 (施設の保守管理、補修計画)	予防保全型の管理により、施設の長寿命化を図ることで、ライフサイクルコストを縮減する。	年間管理計画表に基づく維持管理と修繕の計画的な実施。	年間管理計画表に基づいた作業の履行。	なし	・旧山手 68 番館を歴史的建造物としてとらえ、建物点検や定期清掃を実施 ・観光地としての美観に配慮し施設塗装などを実施。
維持管理2 (清掃、園地維持管理、災害対応)	・緑が山手の景観を特徴づける重要な役割を持つことを理解して作業に当たる。 ・ゾーン特性に配慮した維持管理を実施。	・年間管理計画表に基づく維持管理と修繕の計画的な実施。 ・景観上重要な高木について適切な剪定等の実施。	・年間管理計画表に基づいた作業や修繕の履行。 ・台風で被害を受けたサクラは樹木医によるサポートロープの設置等を実施。	なし	・テニスコートは大雨時の排水状況に注意して管理。 ・サクラの延命のため樹木医による調査を継続実施。
収支 (修繕等、収入、支出)	(1)収入増や経費節減に取り組み、収支均衡に取り組む。 (2)修繕予算は、予防保全を念頭に、緊急修繕にも対応できる額を計上するよう努める。	(1)収支均衡以上 (2)修繕費 1,195 千円	(1)568 千円 (2)修繕費 1,152 千円	(1) 568 千円 (2) 43 千円	(1)テニスコートの空き情報を利用者へ伝え、収入の増加に努める。 (2)引き続き予防保全に努めることにより、次年度は園内柵再塗装などの計画的修繕に努める。
経費節減策	花苗、園地用資材等の一括発注	花苗、園地用資材等 9 件の一括発注の実施	9 件	なし	引き続き一括発注の実施

(事業報告書様式 11)

自主事業実施報告

No	事業名	事業内容・実施結果考察	回数	実施日	参加人数	収支状況 (単位：円)
1	ヒマラヤスギ共和国ガーデンコンサート	近隣中学校の吹奏楽のコンサートや公園の歴史についての講話を実施した。	1	H31. 3. 23	50	収：－ 支：12,000
2	テニスの日 テニスレッスン	テニス発祥の歴史を学び初心者体験や受講者のレベルに合わせたテニスレッスンを実施した。	1	H30. 9. 23	40	収：－ 支：－
3	山手 68 番館の日	6 月 8 日を記念日とし、オリジナルファイルを配布した。	1	H30. 6. 8	120	収：－ 支：－
4	テニス大会	庭球場利用者に参加を呼びかけ大会を実施した。	1	H30. 11. 18	48	収：149,500 支：144,000
5	七夕飾り	近隣小学校の児童や来園者に呼びかけ飾りつけを実施した。	1	H30. 6. 30 ～7. 7	200	収：－ 支：－
6	ハロウィンウォーク	山手地区の施設と連携しやスタンプラリー等を実施した。	1	H30. 10. 28	3,926	収：－ 支：－
7	世界のクリスマス	旧山手 68 番館内にクリスマス装飾を行った。	1	H30. 12. 1 ～12. 25	5,677	収：－ 支：80,000
8	正月飾り	レストハウス入口前に正月飾りを行った。	1	H30. 12. 28 ～H31. 1. 7	－	収：－ 支：－
9	絵本の読み聞かせ	近隣の保育園児に絵本の読み聞かせを実施した。	1	H30. 11. 19	17	収：－ 支：－
10	動物園出張講座	当団体が管理する動物園の飼育係による講座を実施した。	1	H30. 11. 19	17	収：－ 支：－
11	落ち葉プール	園内の落ち葉を集め自由に遊ぶ場を提供した。	1	H30. 11. 19	17	収：－ 支：－
12	自然工作教室	園内の木の実などを利用した工作教室を実施した。	1	H30. 8. 7	3	収：－ 支：－
13	募金活動	緑化推進や環境保護等に寄付する募金箱を設置した。	通年	－	－	収：－ 支：－
14	愛犬マナー教室	犬のしつけ方や災害時の対策等についての教室を実施した。	1	H30. 10. 13	9	収：－ 支：10,000
15	熱中症対策講座	熱中症予防についてのパンフレットを配布した。	1	H30. 7～8	－	収：－ 支：－

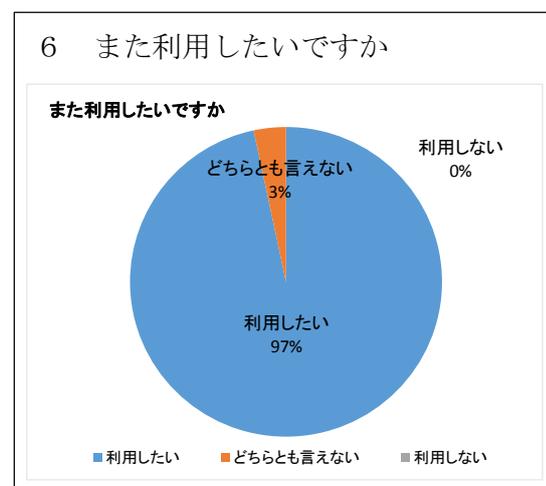
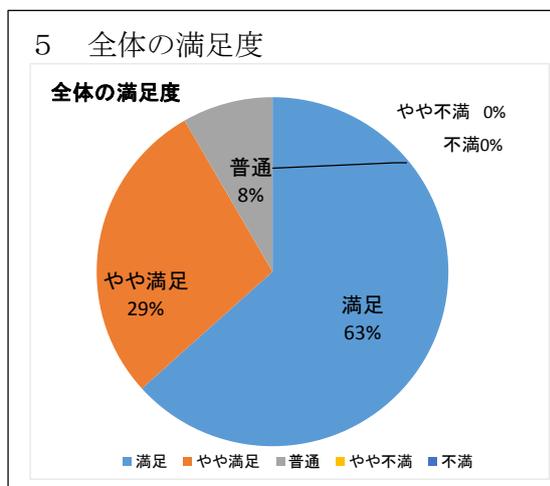
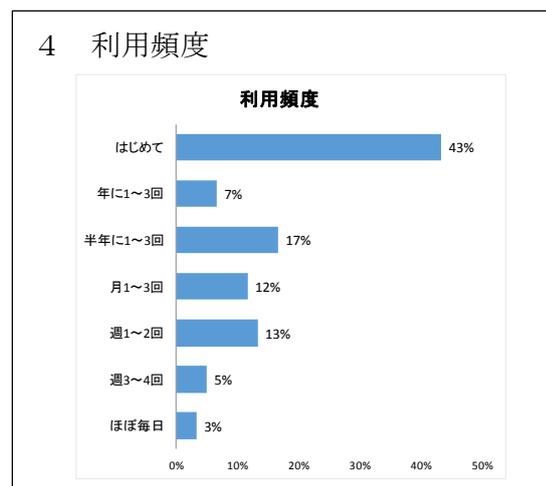
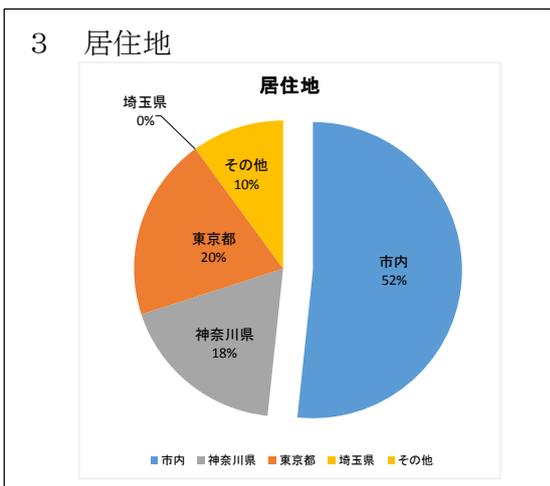
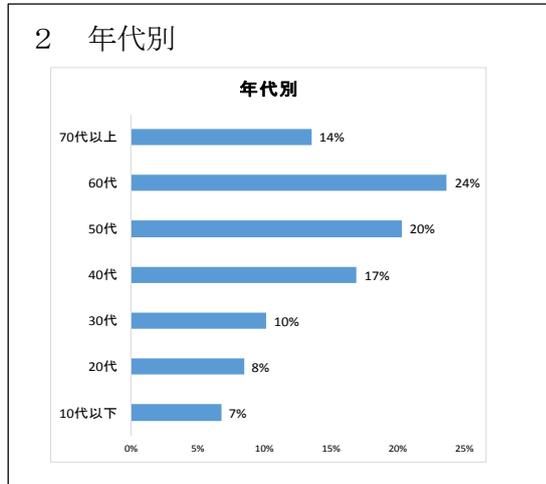
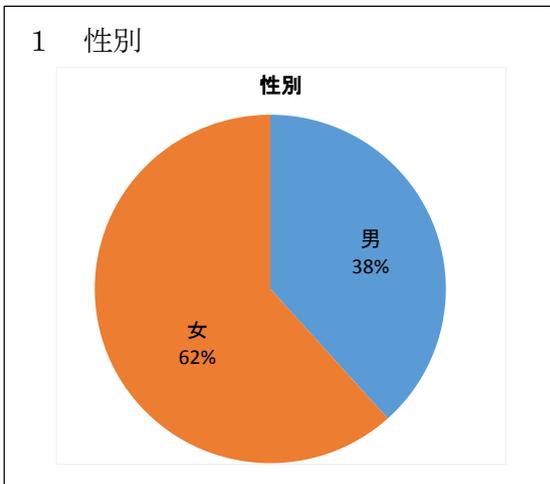
16	猫ボランティア活動紹介	猫ボランティアについて利用者等の理解を得るため活動紹介を実施した。	通年	—	—	収：— 支：—
17	遊具の遊び方教室	園内の遊具の安全な遊び方について、紙芝居教室を実施した。	1	H31. 3. 17	15	収：— 支：—
18	写真教室	山手公園や西洋館の建物等を撮影する教室を実施した。	1	H30. 11. 3	20	収：12,000 支：12,000
19	防犯教室	警察署と連携して防犯教室を実施した。	1	H30. 9. 18	6	収：— 支：—
20	防災訓練 (年1回)	消防署と連携して消防訓練やAED講習を実施した。	1	H30. 7. 10 他	11	収：— 支：—
21	防災訓練 (毎月1回)	毎月テーマを決めて実践に沿った訓練を実施した。	12	H30. 4～ H31. 3	11	収：— 支：—
22	文化財研修	歴史ある公園に相応しい管理を行うため文化財に関する研修を実施した。	1	H31. 2. 22	—	収：— 支：—
23	写生教室	雨天の為中止	0	H30. 9. 2	—	収：— 支：—
24	節句の装飾	端午の節句と桃の節句の装飾を実施した。	2	H30. 5 他	—	収：— 支：—
25	「横浜ばら会」との協働	横浜ばら会と協働し、バラの適正管理を行った。	通年	—	—	収：— 支：—
26	イベント傷害保険料	来場者等のケガや物の破損を補償する保険を全てのイベントに適用した。	通年	—	—	収：— 支：17,992

(事業報告書様式 12)

利用者アンケート結果

実施期間：H30. 8. 1～H30. 9. 30

回答者：60人



(事業報告書様式 13)

研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	H30. 8	普通救命講習 I	心肺蘇生法、AED の使用方法
2	H30. 6. 11 他	CS・接遇研修	ロールプレイなどを交えて、実例から学ぶ
3	H30. 6. 11 他	個人情報保護研修	法令や個人情報管理等の確認
4	H31. 2	ハラスメント研修	職場内ハラスメントの実情や知識を学ぶ
5	H31. 2	メンタルヘルスケア研修	メンタルヘルスケアの対応および予防対策について
6	H31. 2	人権啓発研修	グループワーク及び講師による講義の実施
7	H30. 9 他	市民利用施設予約システム研修	・予約システム端末の操作 ・日計表等の入力について
8	H30. 9 他	遊具日常点検講習	遊具の日常点検方法について
9	H31. 2	文化財保護・活用研修	歴史的建造物の保存・活用事例紹介など
10	H30. 7	AED 講習	AED の使用における実技と講義ほか
11	H31. 2. 22	山手の歴史等の研修	山手歴史文化研究会による「山手の歴史等について」を習得する講習
12	H30. 5. 21	公園施設点検研修（第 1 回公園維持管理研修）	リスクとハザード、点検のポイント、チェックシートについて
13	H30. 4. 1～ H31. 3. 31 (随時)	園地作業機器（刈払、チェーンソー等）取扱い講習等	機器の取扱手順及びメンテナンス方法について